

簡単操作ガイド

Macintosh iMovie' 08 を使用して、映像をパソコンに取り込もう

対象機種 : iVIS HV30/iVIS HV20/iVIS HV10

対象ソフト : iLife '08

対象 OS : Mac OS X v10.4.9 以降

概要

MiniDV カセットに記録した動画を「Macintosh iMovie' 08」を使用してパソコンに取り込む方法について説明します。

注意・制限事項

- ・ 本書では、HDV ビデオカメラ iVIS HV20 を例に取り上げて説明しています。
- ・ 本書で使用しています「iMovie' 08 (iLife' 08)」は APPLE 社のソフトウェアです。デジタルビデオカメラの付属品ではありません。
- ・ 本書で記載したソフトウェアの操作はあくまで一例です。ソフトウェアの詳細な操作方法につきましてはソフトウェアメーカーにお問合せください。

目次

1. 準備	2
2. デジタルビデオカメラとパソコンの接続	3
3. パソコンへの動画の取り込み (Macintosh iMovie' 08)	4

(全 7 ページ)

1. 準備

デジタルビデオカメラ		
DV (ファイヤーワイヤー) ケーブル (※1)		
パソコン (※2)	CPU	・iMac G5(1.9GHz より高速)、Power Mac G5(デュアル 2.0GHz より高速)または Intel Core プロセッサを搭載した Macintosh コンピュータが必要。
	メモリ	・512MB の実装メモリ(1GB 以上を推奨。HD ビデオには最低 1GB の実装メモリが必要。)
	OS	・Mac OS X v10.4.9 以降
	HDD 空き容量	・3GB のハードディスク空き容量
	インターフェース	ファイヤーワイヤー
	その他	・DVDドライブ(インストール用)

(※1)パソコンの IEEE1394 インターフェースの形状には 6ピンと 4ピンの 2種類あります。

パソコン側が 6ピンの場合には 4ピン-6ピンの DV ケーブル、4ピンの場合には 4ピン-4ピンの DV ケーブルをご用意ください。

キヤノン純正 DV ケーブル

- ・ 4ピン-6ピン 商品名 CV-250F
- ・ 4ピン-4ピン 商品名 CV-150F

(※2) 全てのパソコンでの動作を保証するものではありません。パソコンの動作環境につきましてはソフトウェアメーカーにお問合せください。

Macintosh iMovie' 08 について

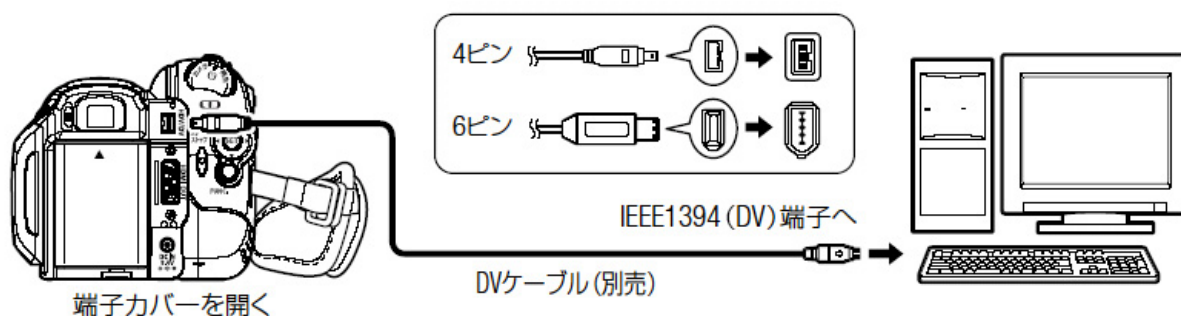
■本書で使用しています「Macintosh iMovie' 08」は APPLE 社の製品です。デジタルビデオカメラの付属品ではありません。

APPLE 社によるサポートにつきましては下記 URL をご参照ください。(2008 年 6 月現在)

<http://www.apple.com/jp/support/imovie/>

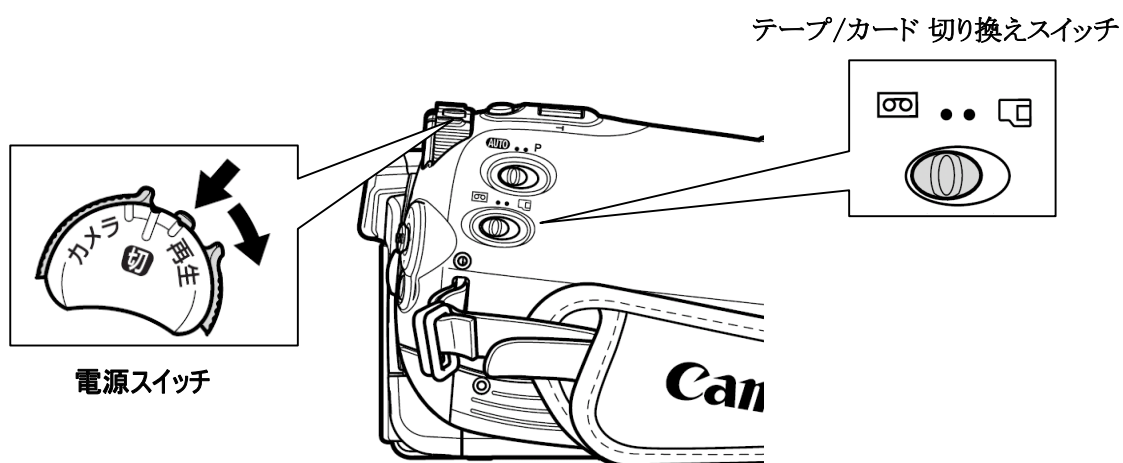
2. デジタルビデオカメラとパソコンの接続

1. (HV10/HV20/HV30 でハイビジョン記録した場合) メニューの DV 端子を「HDV/DV」にします。
詳しくは、付属の使用説明書をご確認ください。
2. デジタルビデオカメラの電源を切ります。
3. デジタルビデオカメラの HDV/DV 端子に DV ケーブルを接続します。
4. パソコンの IEEE1394 端子に DV ケーブルのもう一端を接続します。



(※端子の位置はデジタルビデオカメラの機種により異なります。)

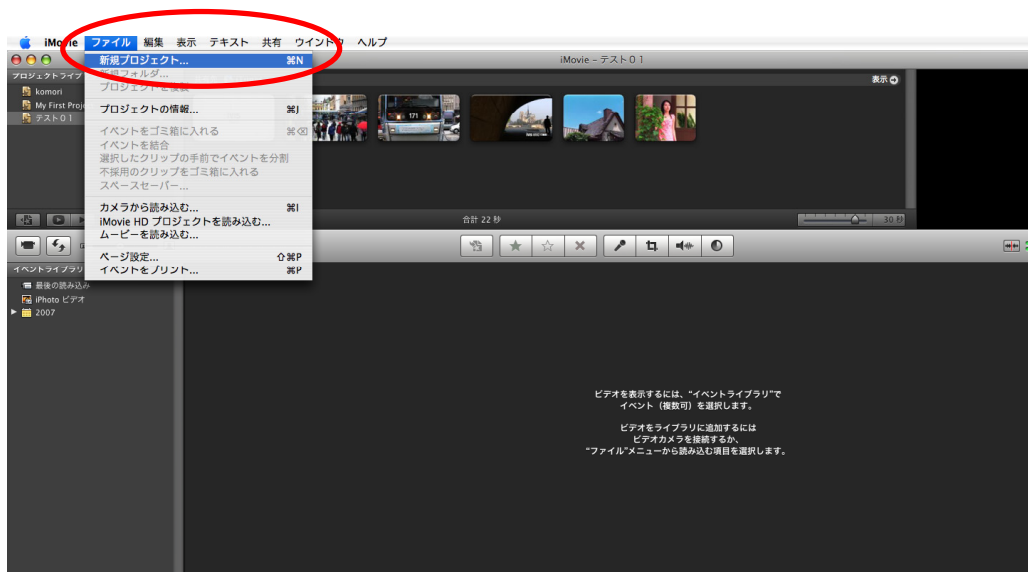
5. デジタルビデオカメラの [テープ/カード切り替えスイッチ] をテープにし、電源スイッチを [再生 (VTR)] にします。
(カードに対応していない機種には [テープ/カード切り替えスイッチ] はありません。)



(※スイッチの位置・形状はデジタルビデオカメラの機種により異なります。)

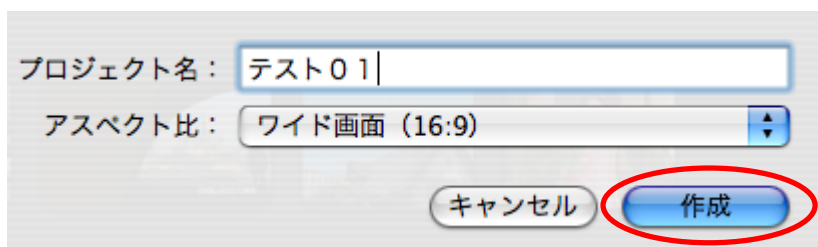
3. パソコンへの動画の取り込み


1. 「ファイル」の「新規プロジェクト」を選択します。



※初回接続時の場合は自動認識され、手順 5 の画面が表示されます。

2. 「プロジェクト名」欄に任意の名前をつけ、「アスペクト比」を「ワイド画面 (16:9)」に設定します。入力したら、「作成」をクリックします。



3. 「 アイコン」をクリックします。



4. 「カメラ」が「iVIS HV20(HDV)」となっていることを確認し、「読み込み」をクリックします。



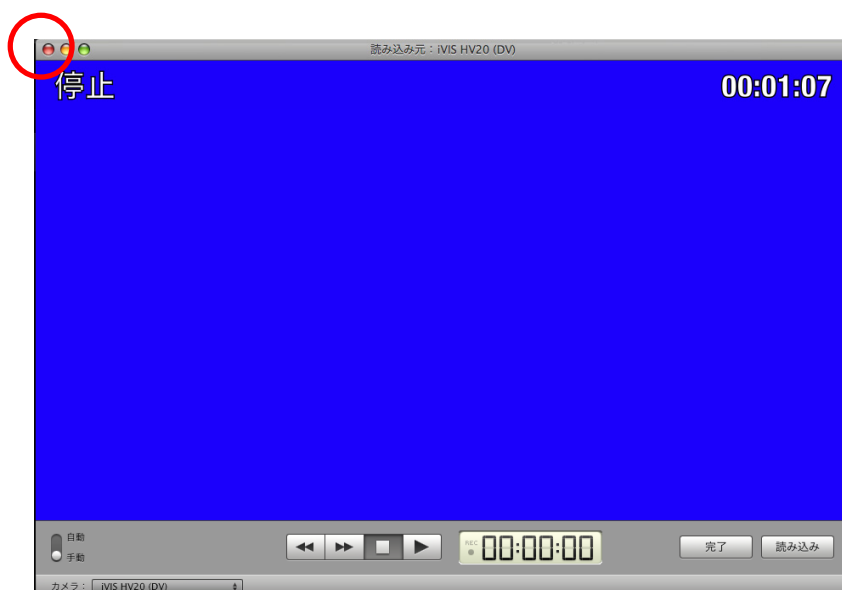
5. 「保存先」を選択し、そのイベント名を「新規イベントを作成」に任意の名前を入れ、「OK」をクリックします。
※既存のイベントに入れる場合は、「既存イベントに追加」を選択し、入れたいイベント名を指定します。



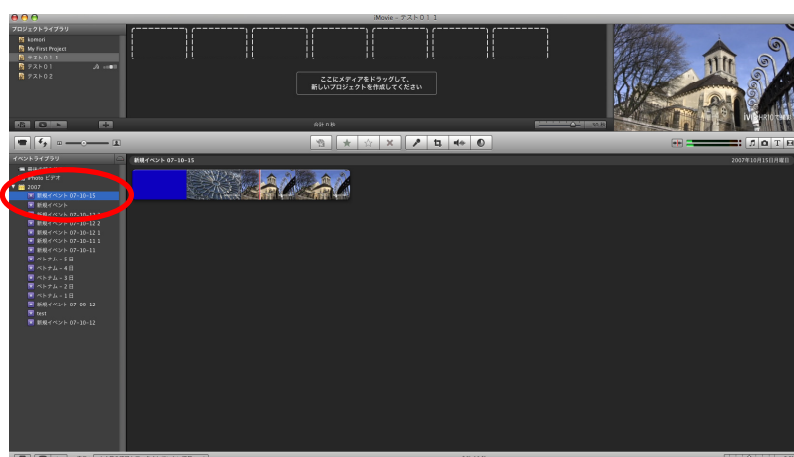
6. パソコンに取り込みたい部分を取り込み終わったら、「停止」をクリックします。



7. ウィンドウを閉じます。



8. 手順5で作成したイベント名に映像が入っているかを確認する。



9. 以上でパソコンへの取り込みは完了です。
取り込んだ動画の編集方法などにつきましては、「iMovie」のヘルプをご参照ください。

簡単操作ガイド

Macintosh iMovie'08 を使用して、映像をパソコンに取り込もう

2008年6月 第3版

アイビスホームページ canon.jp/ivis

お客様相談センター 050-555-90003

「キヤノン」「Canon」、その他本文中の社名や商品名は一般に各社の登録商標または商標です。

“Macintosh”は米国及びその他の国で登録されている Apple.Inc の商標です。

製品の改良のため予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

記載の内容は 2008 年 6 月現在のものです。

本簡単操作ガイドのすべてあるいは一部を、キヤノンマーケティングジャパン株式会社の許可なく無断で複写、複製、転記することを禁止します。